



1年生 人間関係論合宿ゼミ



1年生は、11月に2泊3日で自然の豊かな湯河原へ人間関係論の合宿ゼミに行ってきました。看護師にとって大切なコミュニケーション、そして自己理解・他者理解について、様々なワークを通して学びました。またクラスの仲間と寝食を共にして温泉にも入り、お互いに新たな一面を知り、親睦を深めることもできました。

相模湾を一望し、新鮮な空気に包まれながら研修がスタートしました。



言語的・非言語的コミュニケーションを用いて、どう相手に意思を伝えるか、相手の意見に耳を傾けることの大切さを学びました。特に体を動かすワークは大得意。全力で取り組み、五感も研ぎ澄まされたようです。



研修室から見えるみかんの木



自分の良いところや、尊敬できる場所を背中の画用紙に書いてもらいました。クラスメイトから言葉をお願い「こころの花束」に最高の笑顔。普段は口にしないようなこともこの時には表現ができたようです。



学生のまなび

佐藤先生たくさんの学びをありがとうございました

とても楽しかったです。いろいろな意見を聞き自分が成長できたように思います。

合宿ゼミを受けて、どのように話を聞くと相手が話しやすいか看護に結び付けながら人間関係を学ぶことができました。

施設の周りを散策する授業があり、湯河原の自然に触れることができました。

人間知恵の輪や紙風船をペアで支えリレーするなど、からだを動かすワークが楽しかったです。協力し合いながら行うことができました。

コミュニケーションをとる中で、相手の話を聴く、言葉を選んで発言することが大切だとわかりました。

ディスカッションを通して、グループの答えを一つ出すことは難しかったです。自分の意見をしっかり伝え、人の意見を聞くことの大切さがわかりました。

“レクトーレ湯河原”さん
3日間研修させていただきありがとうございました！
おいしいご飯をありがとうございました。

